3 Dマンモグラフィ(トモシンセシス)のご案内

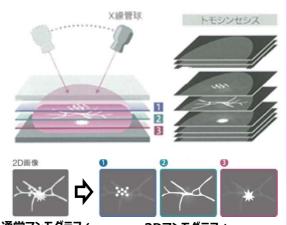
最新技術を搭載したデジタルマンモグラフィ(乳房 X 線検査)を実施しています。

3Dマンモグラフィ(トモシンセシス)とは?

通常のマンモグラフィで得られる画像は厚みのある乳房の中身 (乳腺、脂肪、病変など)がすべて重なり合っており、 乳癌が隠れてしまう可能性があります。

3Dマンモグラフィ(トモシンセシス)は、右図のように角度を変化させて曝射しデータを収集することで、1mmごとの断面を得ることができます。

この機能によって、今まで重なりあってわからなかったものが描出できたり、重なって病変に見えていたものが正常であるとわかるようになります。



通常マンモグラフィ

3Dマンモグラフィ

3Dマンモグラフィ(トモシンセシス)の撮影方法

通常のマンモグラフィと同様に乳房を圧迫した状態で撮影します。 トモシンセシス機能を用いて撮影する分、撮影時間は少し長くなりますが、1回の圧迫時間は10秒ほどです。

最新の撮影装置を導入したことにより、通常マンモグラフィに加えて3Dマンモグラフィを撮影しても、<mark>通常のマンモグラフィと同程度の被ばく線量で</mark>撮影が可能です。





当施設導入最新マンモグラフィ装置

乳がんは早期発見すれば、治癒率が高いがんです

最新技術の乳がん検査で早期発見!!

3 Dマンモグラフィ(トモシンセシス)検査

- •費用:8,800円(消費稅10%込)
 - ※健康保険組合よりお越しのお客様は、オプション検査 として費用補助がご利用いただける場合があります。 また、健康保険組合・事業所へ結果表が送付され る場合もあります。
- ・実施:通常のマンモグラフィの撮影に加えて、 トモシンセシス(3D)の撮影を同時に行います。
- ・乳腺が多い方、乳房に厚みがある方にお勧めします。 ※マンモグラフィは40歳以降の女性に2年に1回 程度の検査が推奨されています。